



2020年11月9日

報道機関各位

日本商工会議所青年部

EARTH LIGHT PROJECTとの支援宣言調印式

～宇宙を夢見る若者たちを日本商工会議所青年部が支援～

日本商工会議所青年部（以下、日本YEG/米良充朝会長・宮崎商工会議所青年部所属）がメインスポンサーとなり学生メンバー主体のEARTH LIGHT PROJECT 実行委員会（以下、ELP/都築則彦代表・千葉大学大学院）のプロジェクトを支援するため、2020年11月2日（月）に支援宣言調印式を行いました。



EARTH LIGHT PROJECTとは、スペースバルーンの打ち上げにより「国境線の無い宇宙」へ聖火に見立てた炎越しに地球を撮影する史上初の試みとなっており、技術開発・地上実験・機体制作などを経て2021年5月に打ち上げ予定です。社会と切り離され身の回りの活動が停止したこの世界において、世界は一つとして繋がっていることを、人々に再確認してもらうことを目的としています。

日本YEGは、責任世代である青年経済人として、未来ある学生団体の趣旨およびプロジェクトの実施目的に賛同し支援金を提供し、これによりELPは資金調達目標を達成しプロジェクトを進めています。

調印式では、ELP実行委員会都築代表より、ELPについてご説明いただいた後、日本YEGの支援に対し謝辞をいただきました。

米良会長は「今回の支援金は、安全な経済活動を再開するための指標や参考となるべく、日本YEGと関東ブロックYEGが連携して実施した全国のYEG会員やOB・OG、その家族や会員企業の従業員を対象とする新型コロナウイルス感染症簡易検査キットによる抗体保有調査において、検査キットの販売元のご厚意により売り上げの一部ご提供いただいたものである。都築代表の『分断された世の中を統一したい』という思いが、日本YEG今年度スローガンの中にある『未来へ轡をつなげる』ことと同じ方向を向いていると感じたうえに、積極果敢に行動されていること姿に感銘を受けた。このプロジェクトが成功することを祈念している。」と述べました。

抗体保有調査については、7月末までに約7,000の検査キットが購入され、匿名による抗体検査結果アンケートの回答を3,177件回収しました。

回収したアンケートは、経済復興のきっかけや第二波以降の感染対策に活用するため結果を集計・分析しております。

https://1drv.ms/b/s!ApyoDxR_fVo6qp5QuiAF5EDJ9X-cWA?e=PghzRb

【お問い合わせ先】

日本商工会議所青年部 広報委員長 北村英博

TEL: 090-4534-8547 E-mail: yeg2020pr@gmail.com

（日本商工会議所青年部ホームページ）<https://yeg.jp>



【商工会議所青年部（YEG）とは】

商工会議所青年部は、次代の地域経済を担う青年経済人の相互研鑽の場として、また、資質の向上と会員相互の交流を通じて、自企業の発展と豊かな地域経済社会を築くことを目的としています。

「YEG」とは、商工会議所青年部の英語名（Y o u n g E n t r e p r e n e u r s G r o u p = 若き企業家集団）の頭文字をとったもので、同時に商工会議所青年部の持つコンセプト（若さ、情熱、広い視野）を持った経営者=Y o u t h , E n e r g y , G e n e r a l i s tを表しています。

2020年4月現在、日本YEGに加入の青年部は415カ所を数え、その会員数は33,000名を超えます。YEGでは、地域の経済的発展の支えとなるべく、全国各地でのコンベンションの開催、地域からの要望や意見を集約し提言を行う活動、経営課題を解決するための事業、講演会・セミナーなどの研修事業、国際的な交流活動などを行っています。

詳細→→<https://yeg.jp>

【EARTH LIGHT PROJECT実行委員会（ELP）とは】

東京2020オリンピック・パラリンピックの実現に向けた多くのイベントや 企画に関わってきた学生メンバーが中心となり、メンバー数およそ140人。新型コロナウイルス感染症により世界が「分断」の危機を迎えている今、オリンピック憲章に立ち返り「国際協調を世界へ発信する」ことを目的に活動している。

詳細→→<https://earth-light-project.com/>